

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定不妊治療に対する助成内容の充実をされたい。また市単独での助成上乘せを実施されたい。 	<p>特定不妊治療につきましては、国の制度に基づいて、市の窓口や医療機関などを通じて制度の周知を図りながら、治療費の助成を行っているところであります。市単独の補助金上乘せにつきましては、特定不妊治療支援事業利用者に対し、現在、今後の施策向上の資料とすることを目的にアンケート調査を年度内実施しております。その結果を踏まえて関係機関との協議の上、総合的に勘案しながら検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部母子健康課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校卒業認定資格合格者支援事業を実施されたい。 	<p>平成28年度に岩手県立大学との協働研究として実施しました「ひとり親世帯の子どもの生活実態に関する調査研究」におきまして、高校卒業程度の認定資格を取るための支援に対するニーズを把握したところであります。</p> <p>今後、他の自治体の取組などから、事業の効果等を研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部子ども青少年課)</p>
<p>【子ども未来部】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童クラブ未設置地区への早期の対応をされたい。飯岡小学校学区の児童館について複合施設の計画がありその建設は平成31年度となっているが盛南地区の児童増加が見込まれていることから、建設年度までの児童を預け入れる環境整備を図られたい。 	<p>児童センターの未設置学区につきましては、今後の就学児童数の推移や地元からの要望等を踏まえるとともに、用地の確保や建設費等の財政的な問題、市全体としての公共施設の配置のあり方等を考慮しながら計画的に進めてまいります。</p> <p>飯岡小学校区については、今後児童の増加が見込まれますので、地域の意向を確認しながら、子どもの居場所の環境整備に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部子育てあんしん課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通年を通じ待機児童の解消を図られたい。 	<p>平成29年4月1日時点の待機児童数は「ゼロ」となりましたが、5月以降、産休や育休明けあるいは転入などに伴い、年度途中からの保育所の利用希望も増えており、保育所に入ることができない人もおりますので、引き続き保育所の整備や保育所入所円滑化による定員弾力化などを進め、年間を通じた待機児童の解消に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部子育てあんしん課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂など子どもの居場所づくりが広がっているが、様々な地域の年代の方が交流できるような情報提供や啓発をされたい。 	<p>子どもの居場所づくりに係る事業について、平成28年度、29年度において、子ども未来基金を活用した「子ども・子育て支援事業補助金」の重点化事業に位置づけ、支援を行っており、11月には、補助金交付を受けた団体の活動報告会を実施し、子どもの居場所づくり事業についても、広く市民、関係団体等に情報提供を行ったところではあります。</p> <p>今後におきましても、子ども食堂など子どもの居場所づくりを行っている団体の意見を伺いながら、機会を捉え、様々な地域の年代の方が交流できるような情報提供や啓発を行ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部子ども青少年課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮支援事業の学習支援を小学生、高校生にも拡大されたい。 	<p>[保健福祉部で回答]</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども未来基金の周知を積極的に行って頂きたい。 	<p>子ども未来基金を活用した「子ども・子育て支援事業補助金」につきましては、平成28年度には6件、29年度は12件の事業に対し補助を行い、11月には、補助金交付を受けた団体の活動報告会を実施し、市民、関係団体等に情報提供を行ったところではあります。</p> <p>また、企業等を訪問し、補助事業の説明や寄付を呼びかけたところであり、今後も、より多くの市民、団体に関心を持っていただくため、積極的な周知に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(子ども未来部子ども青少年課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童虐待に対する市民への啓発を強化して頂きたい。また、受胎時からの切れ目ない支援を実施する体制を強化して頂きたい。 	<p>児童虐待に対する市民への周知につきましては、11月の児童虐待防止推進月間を広報「もりおか」に掲載するとともに、保育園や幼稚園、小中学校、各関係施設にポスターやチラシを配布し、周知に努めているところであります。</p> <p>また、平成30年1月には、平成27年度・28年度に引続き、児童虐待への知識を深めるよう、小・中学校、保育園、幼稚園等の職員を対象とした研修会を予定しておりますほか、民生・児童委員の研修会においても啓発活動を行っております。</p> <p>子育て世代包括支援センターにおいて、母子健康手帳交付時に妊婦の社会的な問題等を早期に把握し、早期に対応する体制を整えております。今後も一層、関係機関と連携を取</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 不登校生徒に対する野外事業や体験事業を支援されたい。</p>	<p>りながら切れ目のない支援を実施してまいります。 (子ども未来部子ども青少年課・母子健康課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 子どもの居場所づくりや健全育成に関わる高大学生に対し単位認定や内申書記載などを諮って頂きたい。</p>	<p>[教育委員会で回答]</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 子どもの居場所づくりや健全育成に関わる高大学生に対し単位認定や内申書記載などを諮って頂きたい。</p>	<p>文部科学省は、学校以外の場における活動の成果を幅広く評価できるようにするため、高大学生の、ボランティア活動等に係る単位認定を認めているところであり、多くの学校が単位認定に取り組んでおります。</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ ひとり親への支援をワンストップで出来る体制を作って頂きたい。</p>	<p>単位認定基準については、学校の裁量によるところでありますが、子どもと年齢が近く、共通の話題があり話しやすい高大学生が、子どもの居場所づくりや健全育成事業に関わることは、子どもが、学校や家庭以外の大人との関係性や社会性を育む橋渡しとなり、また、高大学生にとっても、成長する機会となりますことから、大変意義があるものと存じますので、機会を捉え学校関係者と意見交換をしてまいりたいと存じます。 (子ども未来部子ども青少年課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ ひとり親への支援をワンストップで出来る体制を作って頂きたい。</p>	<p>平成29年4月に設置した子ども未来部において、子育て支援に関する部署を集約し、相談や手続きの利便性の向上を図ったところであります。</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 不登校やひきこもりの子ども若者に対するアウトリーチ事業を実施して頂きたい。「不登校・ひきこもりセミナー」を実施し啓発活動を実施して頂きたい。</p>	<p>また、児童扶養手当現況届受付会場において、相談窓口を設置し、母子父子寡婦福祉資金の貸付や親の資格取得に係る事業についての相談に応じたところであり、今後も、ひとり親への支援をワンストップで出来る体制の充実を図ってまいります。 (子ども未来部子ども青少年課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 不登校やひきこもりの子ども若者に対するアウトリーチ事業を実施して頂きたい。「不登校・ひきこもりセミナー」を実施し啓発活動を実施して頂きたい。</p>	<p>[保健福祉部及び教育委員会で回答]</p>